

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成	<ul style="list-style-type: none"> ・互いを信じて共に働く「チーム明郷」として、特別支援教育を核とし、一人ひとりを大切にした教育活動を推進する。 ・委員会活動を中心に、児童が主体となる創造的な活動を推進する。 ・ICTを効果的に活用した授業作りを行う。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「好きなこと、得意なことを伸ばす」を合言葉に、一人一人を大切にした教育活動を推進した。 ・委員会によるキャンペーンが児童主体で活発に行われ、よいよい学校を目指そうとする気風が高まっている。 ・英語を含む様々な教科領域で個に応じた進度・内容で学習を進めたり、考えを全体で共有したりするなど、ICTを有効活用して主体的な姿が引き出された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・素直で、よいと思ったことは進んで実行しようという意欲の高い子が多い。 ・あいさつや掃除、よさ見つけ、運動など、子供が主体となって取り組まれている。 ・例えば、今学習している教科書のページを黒板に明記するなど、「誰一人取り残さない」ための学習場面、生活場面での工夫がより一層されるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も、「好きなこと、得意なことを伸ばす」ことを大切にしていける。 ・児童が互いを思いやり、創意工夫していけるような教育活動を推進する。 ・学校生活のすべての場面において、誰一人取り残さないようユニバーサルデザインの視点を大切にしていける。
コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とのつながりを深め、地域資源を生かした活動を工夫し、地域への「愛着」を育む。 ・9年間で自立する子どもを育てるために、「進んでの心」を大切にしている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお店や施設の見学や、地域の方による読み聞かせや学習サポート、地域行事への参加など、日常的に地域と連携・協働することができた。 ・小中合同のあいさつ運動や、オンライン会議を通して、校区の小中学校のよさを取り入れていこうとすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に多くの子供たちが参加したり、学校の教育活動に地域や保護者が参画したりするのはとてもよいこと。今後も連携・協働を進めていきたい。 ・中学生がボランティアとしてよい姿を見せている。中学生にとっては活躍の機会となり、小学生にとっては憧れになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とつながり、共に活動する機会を大切にする中で、「この明郷地域がだいすき」な子供たちを育てていきたい。 ・教職員も児童も中学校とつながる機会をもち、9年間を見据えた教育活動を進めていきたい。
あたたかさや働きがいにあふれる学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で元気に子どもたちの前に立てよう、適切な労務管理を行う。 ・教職員自身も自己有用感がもてるような働きがいを創出し、教職員も自らつながり、温かい信頼関係を築く。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「元気に笑顔で子どもたちの前に立つ」という願いのもと、職員同士が活発にコミュニケーションを図り、支え合うことができた。 ・それぞれのモチベーションを生かし、それぞれが働きがいを見出しながら勤務することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生たちが様々な立場で子供たちを見守り、保護者に様子を知らせている。また、休み時間には、一緒になって運動場で遊んだり、校舎内の様子を見たりしているため、安心できる。 ・いろいろな立場の職員が親身になり、話しやすい学校になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士、また、地域・保護者とのコミュニケーションを引き続き大切にしていける。 ・職員も児童も、それぞれのモチベーションや強みを十分に発揮できるような学校でありたい。
子どもたちが安心して学べる学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が児童に寄り添い、その成長を支え育む。 ・フリースペースの活用など、個に応じた環境調整に努める。 ・いじめや不登校などの生徒指導事案には、迅速に情報を共有し、背景を理解し対応に当たる。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・フリースペースや保健室など、個に応じた居場所づくりに務めた。 ・いじめ対策監を中心に、児童が安心して学校生活が送れるよう、情報共有を行い組織的に対応できた。毎月「いじめを見逃さない日」を大切にし、自分も仲間も大切にしようとする意識の醸成を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの様々な背景に思いを馳せ、一人一人に応じた対応がされている。 ・「いじめを見逃さない日」が計画的に発信されている。全職員で全児童を大切にしようとしていることが伝わる。 ・保護者や地域の方にも、より取組が伝わるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な交流を積極的に行い、全職員で児童を育てていく。 ・情報共有を迅速・丁寧に行い、児童が安心して生活できるよう組織的に対応する。 ・引き続き「いじめを見逃さない日」の取組の充実を図る。
災害、事故に対する安全性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な事態への危機管理意識を高くもち、学校事故の未然防止に努める。 ・様々な災害を想定した訓練を行い、非常時に自ら判断して行動することができるようにする。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを職員間で共有し、危機管理意識を高くもち、学校事故の未然防止に努めた。 ・地震、火災、水害、不審者に対する対応など様々な災害や状況を想定した訓練を行い、「命を守ること」への意識が高まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校の時間帯に、見守り隊の方が通学路に立っていただけるおかげで安全な登下校ができている。 ・防災については、地域においても計画的に進めている。学校での訓練が、家庭でも生かされている。地域・家庭・学校共に、災害への意識を高くもっていききたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時に適切な判断と行動ができるよう、今後も継続して様々な訓練を繰り返していきける。 ・登下校の時間帯に玄関であいさつをするなどの方法を含めて、地域に安心安全を見守る方が広がるような働きかけをしていきたい。
教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報や物の適切な管理に努める。 ・施設設備などの定期点検や日々の適切な管理に努める。 ・学校納入金の適切な取り扱いと管理を複数で行う。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の扱いについて定期的に研修を行い、適切に管理を行った。 ・施設、設備について、定期点検を確実にし、修繕等が必要なことについてはすぐに対応した。 ・学校納入金は、複数の目で確認し、適切な管理に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が整備され、美しくなっている。 ・劣化に伴い複合遊具が使用できなくなっている。市の管理のためやむを得ないが、早く子供たちが伸び伸びと遊べるように修繕してもらえるとよい。 ・備品管理や納入金管理を、引き続き正確に行ってもらえるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備について、引き続き意識的に行っていく。 ・定期点検、日常的な確認を継続していく。未修繕箇所については、引き続き市へ要望していきける。 ・引き続き計画的な予算執行と、適正な管理を行う。